

安全データシート (SDS)

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	: 硫酸アルミニウム (硫酸バンド)
会社名	: 深江商事株式会社
住所	: 大阪市東成区深江北3-13-21
電話番号	: 06-6971-3117
FAX番号	: 06-6971-1807
緊急連絡先	: 同上
推奨用途	: 上水道用水処理、工業用水処理、都市下水処理、工場廃水処理、染色助剤等
使用上の制限	: 推奨用途以外の用途へ使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと

2. 危険有害性情報の要約

GHS分類

物理化学的危険性

全ての項目は、GHS分類基準に該当しない

健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 : 区分2A

その他の項目は、GHS分類基準に該当しない

環境有害性

全ての項目は、GHS分類基準に該当しない

ラベル要素

絵表示

:



注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : H319 - 強い眼刺激

注意書き

安全対策 : P264 - 取扱い後は、手を洗うこと。

P280 - 保護眼鏡/保護面を着用すること。

救急処置 : P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗う

こと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P337 + P313 - 眼の刺激が続く場合、医師の診察/手当てを受けること。

保管 : P403 + P233 - 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておく

こと。
 廃棄 : P501 - 内容物／容器を国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

単一の化学物質・混合物の区別 : 混合物
 化学名又は一般名 : 硫酸アルミニウム
 化学式 : $\text{Al}_2(\text{SO}_4)_3$
 C A S 番号 : 10043-01-3
 官報公示整理番号 (化審法) : (1)-25
 成分 : 硫酸アルミニウム約 27%、水 73%

4. 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移動し、必要に応じて医師の診断を受ける。
 皮膚に付着した場合 : 水及び石鹼を用いて付着部を洗い流す。
 眼に入った場合 : 清浄な水で 15 分以上眼を洗浄した後、必要に応じて眼科医の診断を受ける。コンタクトレンズを使用している場合は、固着していない限り、取り除いて洗浄する。
 飲み込んだ場合 : 水で口の中をよく洗浄し、コップ 1~2 杯の水または牛乳を飲ませる。直ちに医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤 : 周辺火災に適合した消火剤を使用する。
 使ってはならない消火剤 : 情報なし
 特有の危険有害性 : 高温で分解する際、二酸化硫黄、三酸化硫黄を発生する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 漏出時の処理を行う際には、防水手袋、保護眼鏡等を着用する。
 環境に対する注意事項 : 盛土等で囲って河川、水田への流出を極力防止する。万一、大量に流出し、一般市民、水棲生物への影響が懸念される場合には、直ちに関係官庁、供給者に連絡する。
 回収、中和 : 流出物はできる限り空容器に回収し、回収不能分については消石灰、炭酸カルシウム、ソーダ灰等を用いて中和する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
 技術的対策 : (8. ばく露防止及び保護措置) に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

局所排気・全体換気 : (8. ばく露防止及び保護措置) に記載の局所排気、全体換気を行う。

保管

混触危険物質 : (10. 安定性及び反応性) を参照
 容器包装素材 : 鉄及び SUS316 より低グレードのステンレス材質に対して腐食性がある。SUS316 グレード以上のステンレススチール、塩化ビニール、ポリエチレン、FRP、ゴムライニング等必要な強度を持った耐酸性の容器に保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度 : 未設定
 許容濃度
 日本産業衛生学会 (2022 年版) : 未設定
 ACGIH (2014 年版) : 未設定
 設備対策 : 取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗顔設備等必要に応じて設置する。

保護具

呼吸器の保護具 : 必要に応じて着用
 手の保護具 : 耐酸性手袋着用
 目の保護具 : 保護眼鏡
 皮膚及び身体の保護具 : 必要に応じて着用
 衛生対策 : 該当なし

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 液体
 色 : 無色又は黄味がかかった薄い褐色
 臭い : なし
 pH : 約 3.6
 融点・凝固点 : データなし
 沸点又は初留点及び沸騰範囲 : 101~110°C (沸点)
 可燃性 : データなし
 爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 : 爆発性なし
 引火点 : なし
 自然発火点 : なし
 分解温度 : データなし
 pH : 約 3.6 (2W/V%)
 動粘性率 : データなし

溶解度	: 水に任意の割合で混合
n-オクタノール／水分配係数	: データなし
蒸気圧	: データなし
密度及び／又は相対密度	: 約 1.3 (20°C)
相対ガス密度	: データなし
粒子特性	: 非該当

10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常の保管で安定である。
反応性	: アルカリ添付により pH を上げると白濁、沈殿物を生成する。
危険有害反応可能性	: データなし
避けるべき条件	: 保管時は鉄等の酸性腐食容器を使用しない。
混触危険物質	: 次亜塩素酸塩類と混合、接触すると有害な塩素ガスを発生する。
危険有害な分解生成物	: 高温で分解し、有害な二酸化硫黄、三酸化硫黄を発生する。

11. 有害性情報

急性毒性	
経口	: マウス LD ₅₀ 6,207(mg/kg)/48hr (区分外)
経皮	: データなしのため分類できない。
腹腔	: マウス LD ₅₀ 1,735(mg/kg)/48hr (区分外)
皮膚腐食性／刺激性	: 軽度の刺激性がある。
眼に対する重篤な損傷／刺激性	: 強い眼への刺激性がある。
呼吸器感作性	: データなしのため分類できない。
皮膚感作性	: データなしのため分類できない。
生殖細胞変異原性	: エームス試験で陰性
発がん性	: データなしのため分類できない。
生殖毒性	: データなしのため分類できない。
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: データなしのため分類できない。
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: データなしのため分類できない。
誤えん有害性	: データなしのため分類できない。

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期 (急性)	: データなしのため分類できない。
水生環境有害性 長期 (慢性)	: データなしのため分類できない。
生態毒性	: データなし
残留性・分解性	: 加水分解により、水酸化アルミニウムと硫酸になる。
生体蓄積性	: データなし
土壤中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし

魚毒性 : ヒメダカ 24 時間 LC50 710mg/L
48 時間 LC50 480mg/L

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 消石灰、炭酸カルシウム、ソーダ灰等を加えて中和した後、廃棄する。廃棄の際は、「廃棄物処理法」、「水質汚濁防止法」等関係法令を遵守する。

汚染容器及び包装 : 水洗した後、適切に廃棄する。

1 4. 輸送上の注意

国際規制 : 国連定義上の危険物に該当しない。

国内規制

陸上規制情報 : 特になし

海上規制情報 : 原則として何人も海域において船舶から排出してはならない。

航空規制情報 : 特になし

輸送の特定の安全対策及び条件 : 堅牢で容易に変形、破損しない容器に入れて輸送する。運搬に際しては、容器からの漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷等に注意して確実に行う。

1 5. 適用法令

労働安全衛生法 : 名称等を通知すべき危険物及び有害物

海洋汚染防止法 : 有害液体物質（Y類物質）

1 6. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性状、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。